

8/8 吉良地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
1	公共施設再配置	【質問】 市長は、西尾市方式PFI事業の見直しの具体的な日程をどのように考えていますか。	今回のPFI事業について、最初からスケジュールが決まっていた中で進めていった結果として、市民の皆さんに対する説明がおろそかになってしまったと考えています。いついつまでに結論出しますと申し上げられればいいのですが、その締め切りを切ってしまうと、そこに至るプロセスに無理があったときに、そのスケジュールに縛られてしまうので、結局これまでの進め方と同じデメリットが出ると考えています。今後、民間事業者と交渉をしていく中で、それがどれぐらいかかるかというのは、やってみないとわからないという部分が正直あり、現在のところ、具体的に申し上げられないということでご理解をお願いいたします。【市長】	西尾市方式PFI 事業検証 プロジェクトチーム
2	産業廃棄物最終処分場問題への対応	【意見】 産業廃棄物最終処分場問題については、愛知県に環境審議会というのがあり、そこにアタックしないとだめだし、西尾市だけの問題ではなくて、三河湾、伊勢湾を含めた形で、他市との連携を絶対にとらないとだめです。このままいけば押し切られます。今から50年先のことを考えると容認できません。民間の場合は、倒産という大きなリスクがあるので、これはもう何としても反対したいです。	生田地区を中心として、現在、住民団体が発足して活動もされております。そうした団体の皆さまとも情報共有を図りながら、行政として何をやるべきで、住民として何をやるべきかというところは、しっかりと密に連携をとって、その建設阻止に向けて全力で頑張りたいと考えています。【市長】 県に厳しくということは当然に、県との連絡は密にやっております。他市との連携というのは、三河湾の問題やそれから愛知県の問題だということに私も捉えております。地域会議では、今の跡地はさわらないほうがいいという結論でした。新しい施設につきましては、環境影響のチームをつくりまして、検討していただきます。これができるとどうなるかという、そういったところを検証していきたいというように思っています。【小島副市長】	環境保全課
3	公共施設再配置	【意見】 PFI事業は議会で決議されて、その決まったことはすごく重いのですが、市民の意見が入っていないと思います、両副市長、資産経営戦略局長がどのようなお考えであるかお聞かせください。	新市長は、今までの進め方に少し問題があった、住民不在で進められてきたのではないかとこの点を問題視しておられますので、そういったことを一度見直して、住民の皆さまによく説明して、理解を深めていただいた上で事業を進めていきたいというお考えだと私は認識しています。したがって、全面的にやめたいという考え方ではなくて、中には、今計画している施設をなるべく早くつくってもらいたいというご意見の方も、少ないかもしれませんが、いると思います。そういった声も新市長は十分斟酌されて見直し作業に入っていくかと思うしております。【増山副市長】 今、市長が申されました発言と副市長が申されました発言、我々は職員ですので、この方向で準備を進めてまいりたいと思います。【資産経営戦略局長】	資産経営戦略課
4	公共施設再配置	【意見】 PFI事業に関して、市長は場合によっては白紙撤回してもいいと思います。市長に自由度を与えてあげて、市民はそれを全面的に応援するという形で進めていただきたいと思います。それから、慌てる必要はないと思います。ここで一旦とめると違約金とかが要りますが、若い世代に引き継ぐ大切なものは、ここでそういうお金がかかってもやり直すべきだと思っております。	自分自身としては、見直しの中には白紙撤回も含まれるのですが、はなから白紙撤回ありきではなく、白紙撤回をしないというつもりもないので、そこが一番いい見直しを協議していく中で、そうしたことも可能性としては当然あり得ると思いつながりながら協議をしてまいりたいと考えています。【市長】	西尾市方式PFI 事業検証 プロジェクトチーム

8/8 吉良地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
5	公共施設再配置	<p>【意見】 PFI事業では、民間側の資金を活用するということですが、特別目的会社は絶対にだめです。市役所との間に特別目的会社、そして事業会社と1つ増えます。この特別会社の運営費用とか、当然会社ですから利益もあるわけです。工程が増えれば金が要ることが1つあります。</p> <p>2つ目として、これをつくることによって、市職員の勉強機会が減ります。いいものをつくるのだったら、金を出すところが勉強しなければだめです。</p> <p>3つ目として、市の大事な仕事は、金を集めることと同時に、金をどういうところに使うかです。問題がなければ地元企業に使うということ市役所が判断すればいいのです。</p> <p>また、公共投資の答申の中には、スポーツドームをつくってくださいという答えはありませんでした。市役所全体の仕事の管理能力が非常に心配です。回答は要りません。今後、検討される際、頭の中に入れて進めていただければ結構です。</p>	回答なし	西尾市方式PFI 事業検証 プロジェクトチーム
6	公共施設再配置	<p>【意見】 去年6月、契約を済ませたら全ての市民の方に納得のいくように説明しますと増山副市長はおっしゃいました。一度でもやりましたか。その責任はどうとるのですか。</p> <p>【意見】 非常に民意を反映していないPFIだと思っています。余り下手な答弁はされずに、そのまま聞いていただいたほうが、こういう質問を受けたから、自分の身を守るためにどうのこうのというのはちょっと見苦しいですから、おやめになったほうがいい。</p>	契約後に、回数は今何回と申し上げられませんが、吉良の皆さんとか、この公民館を使ってこられた方々との意見交換会をやってまいりました。なるべくそういった方々のご意向が計画の中に取り入れられるように設計業務をしております。【増山副市長】	資産経営戦略課
7	吉田保育園の改修	<p>【意見】 吉田保育園が改修されるということを聞きました。吉田地区は海拔ゼロメートル地帯ですので、津波に対する避難所等の機能も加える意味でも、この際、吉田地区の保育園は改修ではなくて建て替えてほしいという意見があります。今からまだ考慮ができるようでしたら考慮していただきたいと思います。</p>	基本的には、調査等をして長寿命化を図っていくということは、資産経営戦略課の考え方ですので、そういった流れで進んでいますが、いろいろ調査した結果、もたないということになれば、建て替えというような格好になっていくと思います。確かに吉田保育園は古い保育園ですが、まだそれよりも古い保育園もありますので、改修、あるいは建て替えについて調査をした後、判断させていただきたいと思っております。	子ども課

8/8 吉良地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
8	公園と遊具の整備	<p>【要望】 富田公園には、ブランコも鉄棒もありません。吉田公園、荻西公園などには、3歳未満児が使えるブランコ、前に落ちないようにガードしてあるブランコがあります。富田公園にも、小さい子どもたちが遊べるブランコなどを設置してほしいと思います。公園を西尾市内にたくさんつくっていただきたいと思います。</p>	<p>近隣市に比べて公園が少ない状況で、例えば借地公園などという、公園を整備するためのいろいろな方法や仕組みがあって、市としてもそういった問題は認識していますので、町内会など地元と話し合いをさせていただきながら、どう公園をつくっていきけるかというところを相談させていただきたいと思います。【市長】</p> <p>市街化区域及び市街化区域に隣接している部分で、皆さんから土地をお借りしまして、地元と調整しながらやっていきたいと思っていますので、そういった借地できるようなところがあれば相談していただきたいと思っています。</p>	公園緑地課
			<p>都市公園と同じで、児童公園、あるいはちびっこ広場、若干規模が小さい公園もありますが、無償で10年間以上借りられるような土地を用意していただく必要があります。市有地があればいいのですが。都市公園と同じような格好で、土地等を無償で貸していただけるような方があればと思います。設置に関しては、予算的なものもありますので、ブランコ等を増やしてほしいとか、そういうものについては要望書を出していただき、優先順位の中で対応させていただきたいと思います。</p>	子育て支援課
9	国際交流の推進	<p>【意見】 市長と高校の生徒会の子たちだと思いますが、話し合いがあったと聞いています。地方新聞に出ていて、西尾市の良いところという中で、国際交流ができているという意見も言われたようですが、国際交流について、市長の考えを聞きたいです。西尾市は、姉妹都市がニュージーランドのポリルア市になっているわけですが、あちらの市長もかわられたようです。そして、こちらの市長もかわったので、訪問があるのかどうかとか、今後どうするかとか、良い関係をつくっていただけるとありがたいと思います。</p>	<p>現在のところ、例えば吉良町であれば、米沢市を始めとして、国内の交流というのは比較的活発にやっていると思いますが、実際ニュージーランドと活発にやっているかということ、多分現状はなかなかできていないと思います。海外に行くということで、お金がかかるので一概にすぐにやりますとはなかなか言えませんが、今後そういった国際交流についても大事なことだと思いますので、自分が行くか、来ていただくか、親交が深まれば、それも1つのやり方だと思います。いただいたご意見を参考にしながら検討させていただきたいと思います。【市長】</p>	地域支援協働課
10	津波避難場所の問題	<p>【意見】 昨年11月5日に、私のところの自主防災会で津波の避難訓練を行いました。問題点がありました。この地区は、津波のときに逃げるところ、津波避難場所というのは、小山田の神明社になっていますが、神明社に上がるスロープの擁壁がマグニチュード9.0では多分もたないなという感じがします。それから、その上に上がったところに何人収容できるかというのが非常に疑問です。余り何人も収容できないと思います。予算をいっぱいいただいて、危機管理は大切なところであり、そういうものを念頭に、危機管理課は頑張ってくださいと思います。</p>	<p>危機管理局では、ゼロメートル地帯が多いということで、津波に対して分析をしており、シミュレーションをかなり議論しております。その中で、橋が渡れるかどうかということがあり、いざ発災したときに渡れないと、逃げ遅れが生じる可能性がありますので、今、考えているシミュレーションでは、橋を渡らずに北へ逃げていただくというような形を考えております。今月25日ですが、自主防災会長への説明会を予定しております。いろいろなご意見があらうかと思っておりますので、そのときにご意見をいろいろ伺いながら考えていきたいと思っております。</p>	危機管理課
11	吉良支所棟の耐震性能	<p>【意見】 吉良の支所棟は方面本部として使われますが、1.0、1.25、1.5という耐震性能というのがあります。国の建物、東京、横浜、それから名古屋、岡崎、全て方面本部と名のつくところは、耐震性能、用途係数と申しますが、これは1.5でやっております。災害対策本部のある本庁は、1.5で、なおそれ以上の性能のある免震構造を取り入れておりますが、吉良支所だけ1.25という非常に弱い耐震性能であり、方面本部とうたっておきながら、それでよろしいですか。これで例えば1.5であれば助かったかもしれない命が、1.25であるために失われた命が数千に及ぶことだってあるわけです。ぜひ直していただきたいと思います。</p>	<p>申し訳ありませんが、私の一存では申し上げられません。 【危機管理局長】</p>	資産経営戦略課 危機管理課

8/8 吉良地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
12	P F I 問題に呈する市議会議員の考え	<p>【質問】 P F I は、いろいろ意見もありましたように問題が多いということで、市長が反対されていると思います。しかし、市議会では賛成多数で可決されております。今日も市議会議員の方がみえますが、賛成の方もみえると思います。その賛成の方が、今、いろいろな問題に対してどう考えているかをできたらお答え願いたいと思います。</p>	<p>申し訳ありません。市議会議員の方、今日はオブザーバーとして参加していただいております、ここでのご発言は控えさせていただきたいと思っておりますので、お願いいたします。【秘書課長】</p>	
13	公共下水道の整備	<p>【質問】 私ども横須賀第8区町内会では、約6割は公共下水が整備されています。そして、残りの4割はいまだに整備されていません。昨年度でしたか、下水道課から、平成33年度に何とか間に合わせるようにやっていきたいという予定で、確実ではないけれども、そこでやりたいという説明を受けました。行財政改革で、この4月から、本年度の計画、あるいはこれからの計画について、1年かけて見直しをするというような動きが、市役所の各部署、あるいは課で行われているように聞いています。例えばその事業をやることによって赤字になってしまうようなものは白紙にしてしまうというような話も、実は聞いています。万が一、採算がとれる、とれないという論理でいろいろな事業を選択されたら、私のところの残り4割の人たちの公共下水はどうになってしまうのだろうと、町内会長としては非常に心配をしているところであります。その辺のお考えなり、方針をお聞かせください。</p>	<p>行財政改革の委員会で、まさに先ほど言われたとおり、整備を一度見直しする。それで、採算性がとれない地区については、一度凍結をするということが言われましたので、現在は、下水道課のほうで、全地区で採算がとれるのかどうか、そのデータをもとに、関係される方も含め、上下水道事業の審議会というのを計画しております、その中の議題として、皆さんのご意見をいただき、それで最終的に決めて、市長へ答申するという運びで、現在は考えております。</p> <p>正直、採算性については、検討しなければいけない観点と考えております。採算性のみで判断するかといえば、それ以外の代替措置として、下水は引かないけれども、このようにしますというところで理解が得られるかどうかですとか、そうしたところ、総合的に判断させていただきたいというのが正直なところです。公の仕事ですので、採算性だけでやれない部分もあるかと思いますが、その一方で、なかなか厳しい財政状況で、そこを度外視してやるというものもなかなか難しい状況ですので、いずれにしても、結論が出た段階でしっかりと説明をさせていただく中でご理解を求めていきたいと考えております。【市長】</p>	<p>下水道整備課 下水道管理課</p>